令和7年度 ひめとく コミスク通信



『こだまする』

兵庫県立

姫路特別支援学校 - 第3号 -令和7年4月14日 発行

3月 | 日 (火)に今年度2回目の学校運営協議会を開催しました。

今年度の取り組みを確認した後、地域、企業等関係者と学校側とが3つの分科会(しごとグループ/地域連携グループ/学級活動グループ)に分かれ、7年度の活動実施計画について話し合いました。

【しごとグループ】

(農業関係)

- ・分教室の農園での害獣対策として網の張り方や耕運機の扱い方についてレクチャーしていただいた。 用具の取り扱いについて、プロからの指導を受け、大変参考になりました。
- ・農福連携(障害者が農業分野で活躍し、自信や生きがいを持って社会参画を実現)について考えていきたいです。

(実習活動)

- ・食品加工班の喫茶実習やビルクリーニングを通して、 生徒同士で教え合い、お互いの技能を向上させることができました。企業もこういった場を通して人材育成ができるとおっしゃられました。
- (7年度に向けて)
- ・今年度と同様にレクチャーや実習の機会を継続していきたいです。

【地域連携グループ】

(交流について)

- ・別所公民館で開催したゆめカフェや作品展を継続して計画していきたいです。
- ・自治体の行事は休日が多いが、ビデオ撮影をして雰囲気を味わってもらうことは可能ではないか。また、見野の郷交流館での作品展示も検討していきましょう。

(防災について)

・早急には難しいものの、時間をかけて、地域と協力した防災/避難所設営等について検討していきたいと考えています。

【学級活動グループ】

(花育)

- ・生物の生命を感じられるため、この取り組みを同時期に継続してほしいと思います。
- ・ルルド訪問学級は切り花や押し花等で実施できるのではないかと思います。

(読み聞かせ)

・次年度も小2、3年生で同時期に継続してほしい。 ルルド訪問学級でも読み聞かせができたらと思います。

(7年度に向けて)

・児童生徒が地域に出て行う活動が増やせたら、地域の方が関心を持ついい機会になると思います。 地域のみんなで子供たちを支えることで自立した生活につながっていけばよいと思います。





今回いただいたご意見を参考に、7年度 の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を進めていきます。引き続き姫路特別 支援学校をよろしくお願いします。